



入場無料

女性のリーダーシップで 社会を変える

日本では国会議員・地方議員ともに女性が少なく、このことが様々な政策課題の停滞を招いている点があります。とりわけ政治分野での女性参画が遅れており、様々な分野における女性活躍を推進するためには、女性がリーダーシップをとり社会を変えていくことが求められています。

日時

12月1日 火
18:30~20:30
(受付: 18:00~)

会場

2号館17階 国際会議場

プログラム

開会の挨拶

早下 隆士 (上智大学長)

報告

『進む女性の政治参画』

女性のリーダーシップとは

三浦 まり (上智大学法学部教授/
上智学院男女共同参画推進室室長補佐)

DV 防止法形成過程にみる女性議員の役割

戒能 民江 (お茶の水女子大学名誉教授)

地域における女性の政治参加

太田 啓子 (弁護士)

パネルディスカッション

『女性のリーダーシップで社会を変える』

パネラー : 辻元 清美 (衆議院議員)
野田 聖子 (衆議院議員)
蓮舫 (参議院議員)

モデレーター: 三浦 まり

会場との討論

学生からの質問

閉会の挨拶

築地 徹浩 (上智大学理工学部長/
上智学院男女共同参画推進室長)

登壇者プロフィール



辻元 清美 ● つじもと・きよみ 衆議院議員

大学在学中に国際交流NGOを創設、世界60カ国と民間外交を進める。1996年衆議院選挙に初当選。2009年国土交通副大臣、2011年災害ボランティア担当の首相補佐官を歴任。衆議院予算委員、平和安全法制特別委員、憲法審査会委員、民主党政策調査会長代理、ネクスト内閣官房副長官、共生社会創造本部幹事、NPO議員連盟幹事長などを務める。



野田 聖子 ● のだ・せいこ 衆議院議員

大学卒業後、株式会社帝国ホテルに入社。その後、1987年4月岐阜県議会議員選挙に当選。1993年衆議院議員総選挙で初当選。1998年郵政大臣、2008年内閣府特命担当大臣、2012年自由民主党総務会長を歴任。2011年1月、10年間の不妊治療の後、卵子提供を受け50歳で出産。著書に『私は産みたい』(新潮社)、『生まれた命にありがとう』(新潮社)ほか。



蓮舫 ● れんほう 参議院議員

大学卒業後、司会やレポーターを経て報道キャスターに。1995年~97年北京大學漢語中心に留学。帰国後、育児と並行してテレビ・ラジオへの出演や公演、執筆活動を行う。2004年7月参議院議員選挙(東京都選挙区)で初当選。民主党政権では内閣府特命担当大臣や首相補佐官を歴任。2015年1月~現在まで民主党代表代行。

※五十音順

戒能 民江 ● かいのう・たみえ

お茶の水大学名誉教授。専門はジェンダー法学、女性に対する暴力研究。著書に『危機をのりこえる女たち-DV法10年、支援の新天地へ』(編書、信山社)、『DV防止とこれからの被害当事者支援』(編書、ミネルヴァ書房)など。

太田 啓子 ● おおた・けいこ

弁護士、怒れる女子会呼びかけ人のひとり。解釈改憲による集団的自衛権行使容認に強い危機感を持ち、カジュアルな雰囲気でも憲法を学べる学習会「憲法カフェ」を、地元の仲間とともに企画・開催してきた。「明日の自由を守る若手弁護士の会」のメンバーでもある。

三浦 まり ● みうら・まり

上智大学法学部教授/上智学院男女共同参画推進室室長補佐。専門は現代日本政治、ジェンダーと政治。著書に『私たちの声を議会へ:代表制民主主義の再生』(岩波書店)、『ジェンダー・クオータ:世界の女性議員はなぜ増えたのか』(共編者、明石書店)ほか。

本学学生は申込不要 ※入場状況に応じて中継会場になる場合があります

主催 | 学校法人上智学院 男女共同参画推進室 問い合わせ: 03-3238-4052